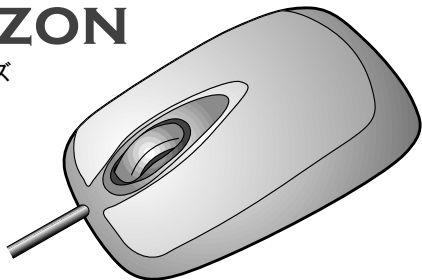


HORIZON

MA-78Hシリーズ



最初に
ご確認ください

セッ
ト内
容

マウス本体	1台
変換アダプタ	1個
ドライバディスク(3.5"FD)	1枚
取扱説明書	1部

本取扱い説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、当社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目次

2	はじめに
	警告
	・テレビ/ラジオの受信障害について ・注 意
3	保証規定
	対応機種・対応OS
4	接続する前に必ずお読みください。
	・本製品をUSBポート接続する際の注意
	・BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合
5	マウスの接続
	・USBポート接続の場合
	・PS/2マウスポート接続の場合
9	ソフトウェアのインストール
11	本製品の使用方法
	・左ボタン・右ボタン
	・ホイール(スクロール)
	・ホイールボタン(スクロールボタン)
	・ズーム
13	ソフトウェアの使用方法

はじめに

このたびは、オプトマウスホライゾンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本製品は、ボールを使わないオプティカル方式(光学式)のマウスです。通常の使い方にプラスして、ひざの上などでも操作が行えるので、様々なシーンで威力を発揮します。ボールを使わないので、チリやホコリがたまってもボールの動きがスムーズでないといったことがない、メンテナンスフリー構造になっています。本製品は専用ドライバをインストールすることにより、スクロールボタン(ホイールボタン)を左右に傾けるだけで、横スクロールが可能なホイールコントローラ機能を持っています。また、スクロールボタンを回転、クリックするだけで簡単に画面スクロールが行えます。

ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいてください。



警告

テレビ/ラジオの受信障害について

本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。

ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることで確認いただけます。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。

ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組み合わせてお試しください。

テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。

テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。

テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。

状況に応じ、テレビ/ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

注意

本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

2

保証規定

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、当社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を商品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
保証書をご提示いただけない場合。
所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
故障の原因が取り扱い上の不注意による場合。
お客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- 3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責を負わないものとします。
- 5)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 6)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 7)保証書は日本国内においてのみ有効です。

対応機種・対応OS

対応機種

Windows搭載パソコン

各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ

USBポート(Aタイプコネクタ)もしくはPS/2マウスポートを持つ機種。

PS/2接続の場合は、内蔵ポインティングデバイスとの併用はできません。内蔵ポインティングデバイスを使わない様に設定できない場合は、USB接続してください。

対応OS

Windows XP・2000・Me・98SE・98 1

1: IntelliMouse機能(Office 97など)を持たないアプリケーションでは、スクロール機能をご使用いただけません。

機種により対応できないものもあります。

この文章中に表記されるその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

3

接続する前に必ずお読み下さい。

本製品をUSBポート接続する際の注意

本製品はWindows等において自動認識され使用可能となります。もし、本製品が正常に動作しない場合、USBインターフェイスが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。「スタート」「設定(S)」「コントロールパネル(C)」「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をチェックしてください。下の画面が表示されます。



これはUSBインターフェイスの正常な動作状況です。USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見付からない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また、「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

BIOS上でUSBがdisable(ディセーブル=無効)になっている場合

BIOS上のUSBをenable(イネーブル(有効))にしてください。
通常BIOSの設定はコンピュータ起動時にF1かF2を押すものが多いですが、詳細な設定については、コンピュータ本体のマニュアルをご覧ください。

マウスの接続

注意:マウスを接続する前に他のアプリケーション等を外しておくことをお勧めします。

マウスの接続

本製品は、USBインターフェイス及びPS/2マウスインターフェイスに対応したコンボタイプのマウスですので、接続には二通りの方法があります。

・USBインターフェイスによる接続

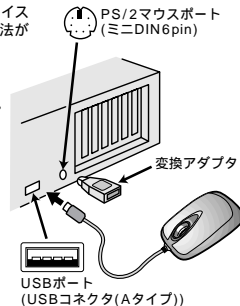
- 1.コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。
- 2.本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。
(続きは6ページに)

・PS/2マウスポートによる接続

- PS/2マウスポート接続の場合、注意していただきたい事項がありますので、8ページを参照の上、接続してください。
- 1.コンピュータの電源を切ってください。
 - 2.コンピュータに接続されているマウスが他にもあれば、取り外してください。
 - 3.付属の変換アダプタを使用して、本製品をコンピュータのPS/2マウスポートに接続します。
 - 4.コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。

詳細な設定については、後ほど説明します。
接続の際、コネクタには上下がありますので注意してください。

一部の富士通FMVノート、IBM ThinkPadなどポインティングデバイス内蔵の一部のノートパソコン(排他 制御機能のないタイプ)及びNEC PC98-NXデスクトップパソコンなど(USBキーボードにPS/2マウスポートが付いているパソコン)には、USBポート接続により対応しています。鏡など光を反射する素材や、ガラスなど透明な素材の上でご使用になると、マウスカーソルがスムーズに動かない場合があります。また、規則正しいパターンの上ではトラッキング能力が低下する場合があります。



USBポート接続の場合

コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。
本製品を、コンピュータのUSBポートに接続します。
自動的にハードウェアの検知が始まり、デスクドライバを更新するためのウィザードが起動します。
あとは、画面の指示に従ってインストール作業を進めてください。

Windows XP・2000・Meは、下記インストール方法と多少異なり、タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

新しいハードウェアの追加ウィザード



新しいドライバを検索しています。
USBヒューマンインターフェイスデバイス
----- 次へ



検索方法を選択してください。
• 使用中のデバイスに最適なドライバを検索する (推奨) ----- 次へ

6

マウスの接続 (続き)



新しいドライバはハードドライブのデータベースと、次の選択した場所から検索されます。
チェックボックスにチェックマーク (✓) を入れずに、----- 次へ
もし、検索場所を聞いてきたら、
✓ 検索場所の設定 (L)

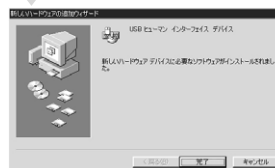
C:\WINDOWS\INF

もしくは、C:\WINDOWS\OPTIONS\CABS

もし、上記の検索場所でドライバが見つからない場合は、CD-ROMドライブにWindows Me等のCD-ROMを挿入し、✓ CD-ROMドライブ (C) にチェックを付けてください。



次のデバイス用のドライバファイルを検索します。
USBヒューマンインターフェイスデバイス
----- 次へ



USBヒューマンインターフェイスデバイス
----- 完了

7

PS/2マウスポート接続の場合

マウスを接続する前に、内蔵ポインティングデバイスの切り離しを行ってください。

タッチパッド等のポインティングデバイスは、外付けPS/2スクロールマウスと併用することはできません。代表的な設定の例を下記にて説明しますが、詳細につきましては、パソコン本体のマニュアルをご覧ください。

NEC PC98-NXシリーズ・富士通 FMV-BIBLOシリーズ・

SHARP Mebiusシリーズの場合

1. 起動時、NEC ロゴ等が表示されている時に「F2」キーを押してください。

2. 詳細 NXパッドを自動にしてください。

以前の機種では、使用する/使用しないの選択項目になっていますので、「使用しない」にしてください。

ソニー VAIOシリーズの場合

コントロールパネル、Notebook Setupにてタッチパッドを使用しないように設定してください。

東芝 Dynabookシリーズの場合

スタート プログラム 東芝ユーティリティあるいは、

ハードウェアセットアップ ハードオプション ポインティング装置で自動あるいはオフにしてください。

IBM ThinkPadシリーズの場合

ThinkPadユーティリティでトラックポイントを使用しないに設定してください。

コンピュータの電源を切ってください。

コンピュータに接続されているマウスが他にもあれば、取り外してください。

付属の変換アダプタを使用して、本製品をコンピュータのPS/2マウスポートに接続します。

接続方法については5ページを参照してください。

コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。

8

ソフトウェアのインストール

重要 (必ずお読みください)

横スクロール機能やボタン割り付け機能を使用しない場合は、本ソフトウェアをインストールしなくても、そのままご使用になれます。

マウスを接続する前にアプリケーション(ウイルス検知ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお薦めします。

フロッピーディスクドライブを内蔵していない機種の場合、当社ホームページ(<http://www.sanwa.co.jp/>)の「サポート・対応表」より「各種ダウンロード」にてドライバをダウンロードしてください。

Windowsを完全に起動させ、添付のドライバをFDドライブに入れてください。

「スタート」ボタンを選択し、「ファイル名を指定して実行(R)」を選択してください。

「A:¥setup.exe」を入力し、OKを選択してください。(FDドライブがA:の場合)

あとは画面の指示に従ってインストール作業を進めてください。



言語の選択 ----- 次へ>



ようこそ ----- 次へ>

9



接続方式の選択
接続したポートにチェック・を入れて
..... 次へ >
(環境によりこの画面が出ないことがあります。)



保存先ディレクトリの選択 次へ >



プログラムフォルダの選択 次へ >



ファイルコピーの開始 次へ >

10

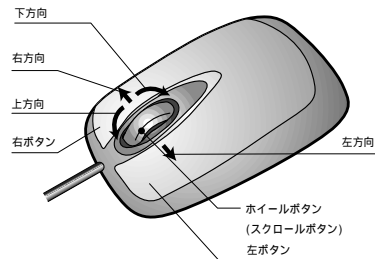
ソフトウェアのインストール(続き)



インストール終了
ドライバをFDドライブからぬいて
..... 終了

本製品の使用方法

本製品にはホイールコントロール(ホイールそのものが回転し、スクロールなどの操作が行えます。)機能が付いており、マウスから直接スクロールすることができます。またホイールを右に傾けると右スクロール、左に傾けると左スクロールが可能ですので、Windows上でよりマウス操作が楽に行えるようになります。本製品は、Microsoft IntelliMouse互換機能も持っていますので、MS-OFFICE 97のようにIntelliMouse機能を持っている場合であれば、幅広いナビゲーション(スクロール、オートスクロール、ズームなど)が行えます。



11

左ボタン・右ボタン

左ボタンには通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行いますし、またポップアップメニューの表示もすることができます。左利きの方などは「マウスのプロパティ」の中「ボタンの選択(B)」で、お好みに合わせて変更可能です。

ホイール(スクロール)

インターネットやWindows上のドキュメント画面を上下にスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて使います。

ホイールボタン(スクロールボタン)

インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。

横スクロール

インターネットやWindows上のドキュメント画面で横スクロールさせる際、このホイールを左右に傾けて使います。


ズーム

ズームはMicrosoft IntelliMouse の通常機能ですので、MS-OFFICE 97用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。

「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回させると、倍率が上がります。
「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

ソフトウェアの使用法

マウスソフトウェアを開く

マウスソフトウェアコントロールパネルの開き方は、画面右下のタスクトレイに出ているスクロールマウスアイコンをダブルクリックしてください。



設定画面で変更を行った際は、適用をクリックするか、OKをクリックしてください。適用をクリックすると、設定画面はそのまま開いた状態で、OKをクリックすると設定画面は終了します。

ホイール(スクロール)の設定



スクロールモード

「システムのデフォルトモード」もしくは「拡張スクロールモード」のいずれかを選択してください。システムのデフォルトを選択するとMicrosoft office97と互換のあるアプリケーションでのみスクロールが使用できるようになります。

拡張スクロールモードを選択すると、Microsoft Office97と互換のないアプリケーションが使用できるようになります。(対応できないアプリケーションも一部あります。)

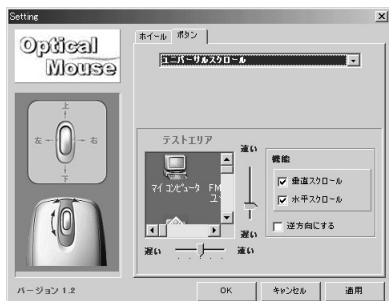
スクロールの速度

ホイールを回転させてスクロールを行う際の速度を設定します。

水平スクロール速度

ホイールを左右に傾けてスクロールを行う際の速度を設定します。

ボタン (ホイールボタン) の設定



ホイールボタンにコマンド機能を割り付ける際に設定します。